

学校だより 浅海



2024
1

松山市立浅海小学校
2024.1.10



2024年 新年を迎えて

校長 宮内 幸泰

新年あけましておめでとうございます。

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は浅海小学校の教育活動のために数多くのご支援やご協力を賜りましたことに心よりお礼申し上げます。今年も昨年同様何卒よろしくお願いいたします。

1月1日に能登半島地震が発生しました。1月9日現在で、死者202名 安否不明者102名という大災害となっています。亡くなられた方々に哀悼の意を表します。そして、懸命の捜索が届くこと、避難されている方々の生活が一日も早く復旧・回復されることをお祈りいたします。

1月9日（火）には、子どもたちの元気なあいさつと明るい笑顔で3学期が始まりました。児童と教職員が元気に新学期を迎えることができたことに感謝したいと思います。そして、始業式では、6年生代表児童2名が冬休みの思い出と3学期頑張りたいことを堂々と発表しました。校長式辞では、100回の記念大会となった東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）にふれ、襷は様々な人の思いが込められている話をしました。「襷には、実際に走って襷をつないでいる人の思い、その選手をサポートする家族、スタッフの思い、出場がかなわなかった選手の思い、そして、今までに箱根駅伝に関わった人の思いなど、たくさんの人の思いが込められた大変意味のある重い襷なのです。その襷をつないで走る選手は、いろいろな方の思いを受けて走ることで、大きなプレッシャーを感じるかもしれません。しかし、それ以上に、きっと自分を誇らしく感じていることと思います。浅海小学校は、150年の歴史と伝統の襷を受け継いでいます。私たちは、150年目という記念の年にその襷を受け継いでいることに誇りを感じて、勉強にスポーツに全力で3学期もがんばりましょう。」と児童たちに話をしました。浅海っ子全員がまとめとなる大事な3学期。目標をしっかりと持ち、笑顔を輝かせて学校生活を送ってほしいと思います。

今年辰年です。干支の中で唯一空想上の生き物です。辰は十二支の中で最も縁起の良い干支と言われており、様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事をいい方向へ導いてくれる力があるとされています。浅海っ子がさらにいい方向に向かい、ますます活躍し飛躍できる年になるよう、地域・家庭・学校が一体となって取り組んでいきたいと考えています。

3学期の登校は、52日（6年生は51日）です。各学年で育てるべき「豊かな心、思いやりの心」「自ら学び続ける態度」「健やかな心と体」をしっかり身に付けさせ、児童たちが希望を持って進学・進級できるよう、教職員一同力を合わせて教育活動に取り組みますので、引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

150年の今 26人のきらめく笑顔 未来とともに輝け浅海っ子

体力づくり頑張っています！



1月24日（水）実施予定のマラソン大会に向けて、去年の12月から業間マラソンを頑張っています。

まずは、1月11日（木）、16日（火）実施予定のマラソン大会試走です。こちらも全力で頑張ります。

また、体力づくりの一環として、ITスタジアムにも挑戦しています。今年も、「スローアンドキャッチ」、「長なわ跳び」に取り組み、入賞目指して、日々頑張っています。



150周年記念行事



12月3日（日）に、150周年記念行事を行いました。子どもたちは創立150周年を迎える浅海小学校の歴史や伝統に対して一人一人の想いがつまったフォトポエムを作成し、発表しました。歴史発表では、スライドで浅海小の昔の写真を見ながら150年の歴史が紡がれてきたことを再認識し、これからの浅海小への希望と愛をもちました。獅子舞では、子どもたちが郷土クラブで継承してきた獅子舞の発表した後、地域の方が解説付き大人獅子舞も披露していただき、華を添えてくれました。そして、校歌を子どもたちだけでなく地域の方、保護者と一緒に歌いました。最後にバルーンリリースです。150個のバルーンにいろいろな願いや想いを込めて浅海の空にリリースしました。

子どもたちは、150年という節目に巡り合えたことを感じながら、スローガンにある26人のきらめく笑顔が未来とともに輝けるよう頑張っています。